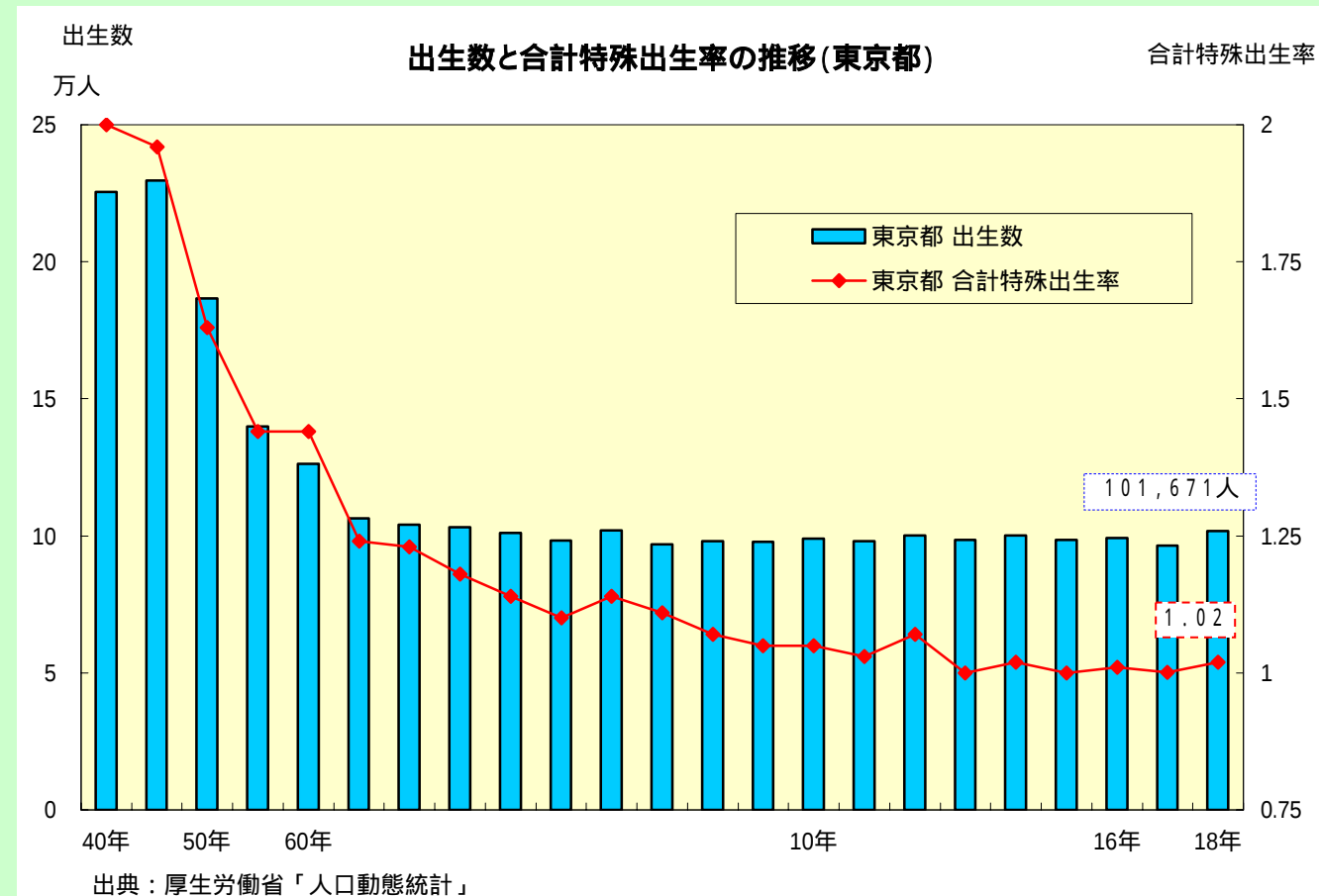


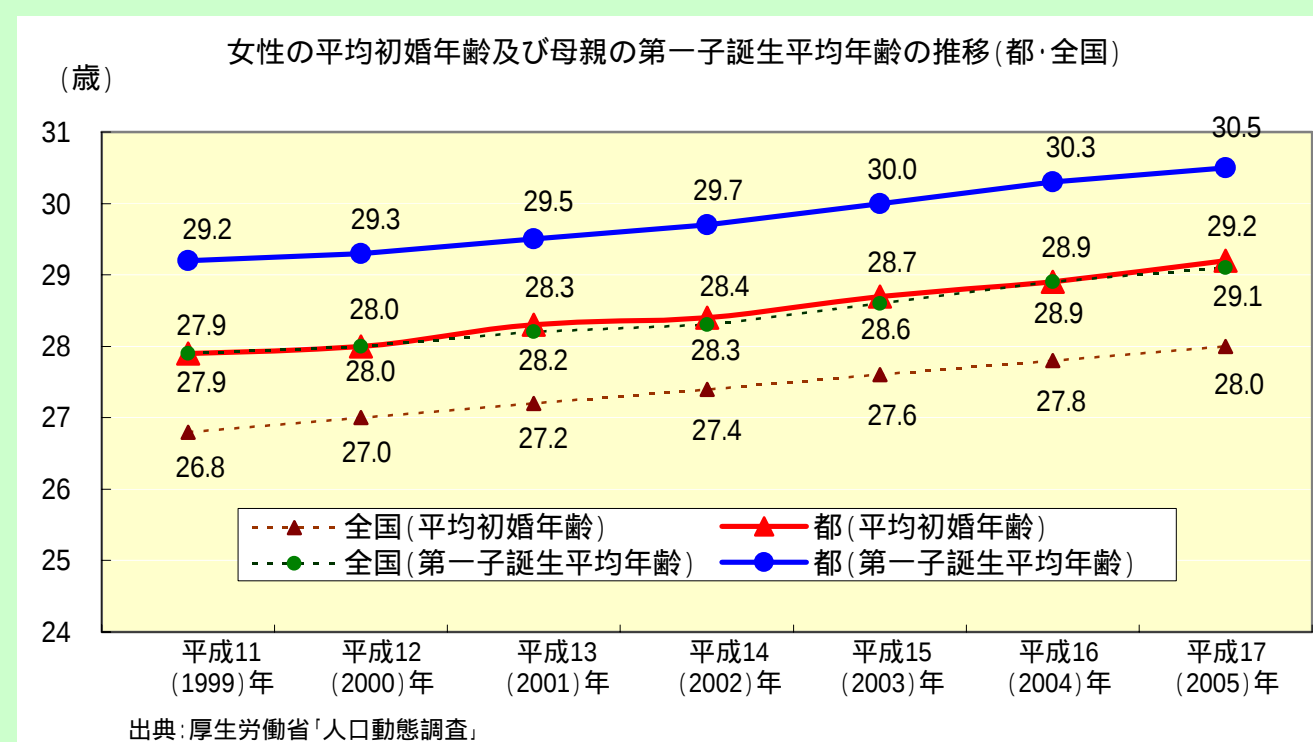
少子化の現状

参考資料 1

都の出生数は横ばい、合計特殊出生率は全国最低



都の女性の平均初婚年齢・第一子誕生年齢は、ともに全国平均より高い

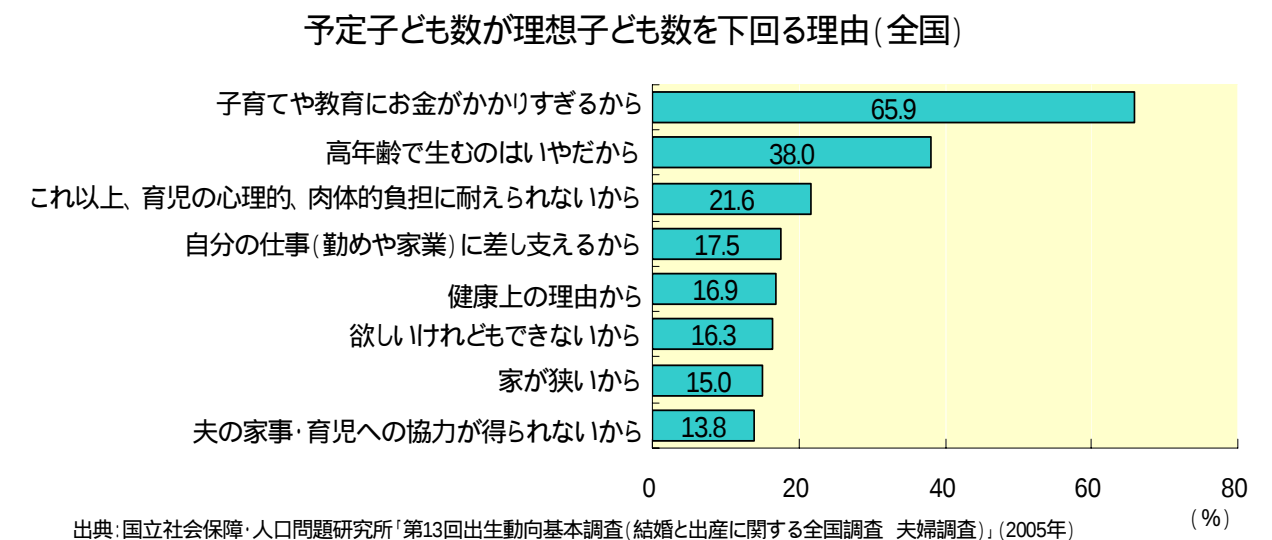


妊娠中・子育て中の女性は子育てに暖かい社会ではないと感じている

周囲や世間の人々に対してどのように感じていますか	計	非常に そう思う	まあ そう思う
男性も家事能力を高め、子育てに対する理解と協力が必要	93.3	52.8	40.5
子どもは国や社会の財産、社会全体で暖かく見守る雰囲気が欲しい	87.2	48.3	38.9
制度や設備が整うだけでは不十分。国民全体の意識改革が必要だ	82.9	40.3	42.6
積極的に子どもを産みたい、育てたいと思える社会ではない	80.2	41.9	38.3
子育てを応援する社会とは思えない。一日も早く改善して欲しい	77.4	40.5	36.9

出典：財団法人子ども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果(抜粋)」(2004年12月)

様々な理由により、理想と考える子ども数が実現できていない。 理想の子ども数は2.48人、予定する子ども数は2.11人(平成17年)



少子化対策に有効なのは、保育施策の充実と職場環境の整備・働き方の見直し

